

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書	
2025年 6月 11日	
宇都宮市長 佐藤 栄一 殿	
提出者 住 所 栃木県宇都宮市平出工業団地1-17 氏 名 三菱重工パワー精密鑄造株式会社 代表取締役 高際 幸一 電話番号 028-661-4151 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	三菱重工パワー精密鑄造株式会社
事業場の所在地	栃木県宇都宮市平出工業団地1-17
計画期間	2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	鉄鋼業[22]
② 事業の規模	製造品出荷額 130億円/年
③ 従業員数	450人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙3のとおり	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙4のとおり		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
別紙4のとおり			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙4のとおり			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	（これまでに実施した取組） 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t
	（今後実施する予定の取組） 別紙4のとおり		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	（これまでに実施した取組） 別紙4のとおり		

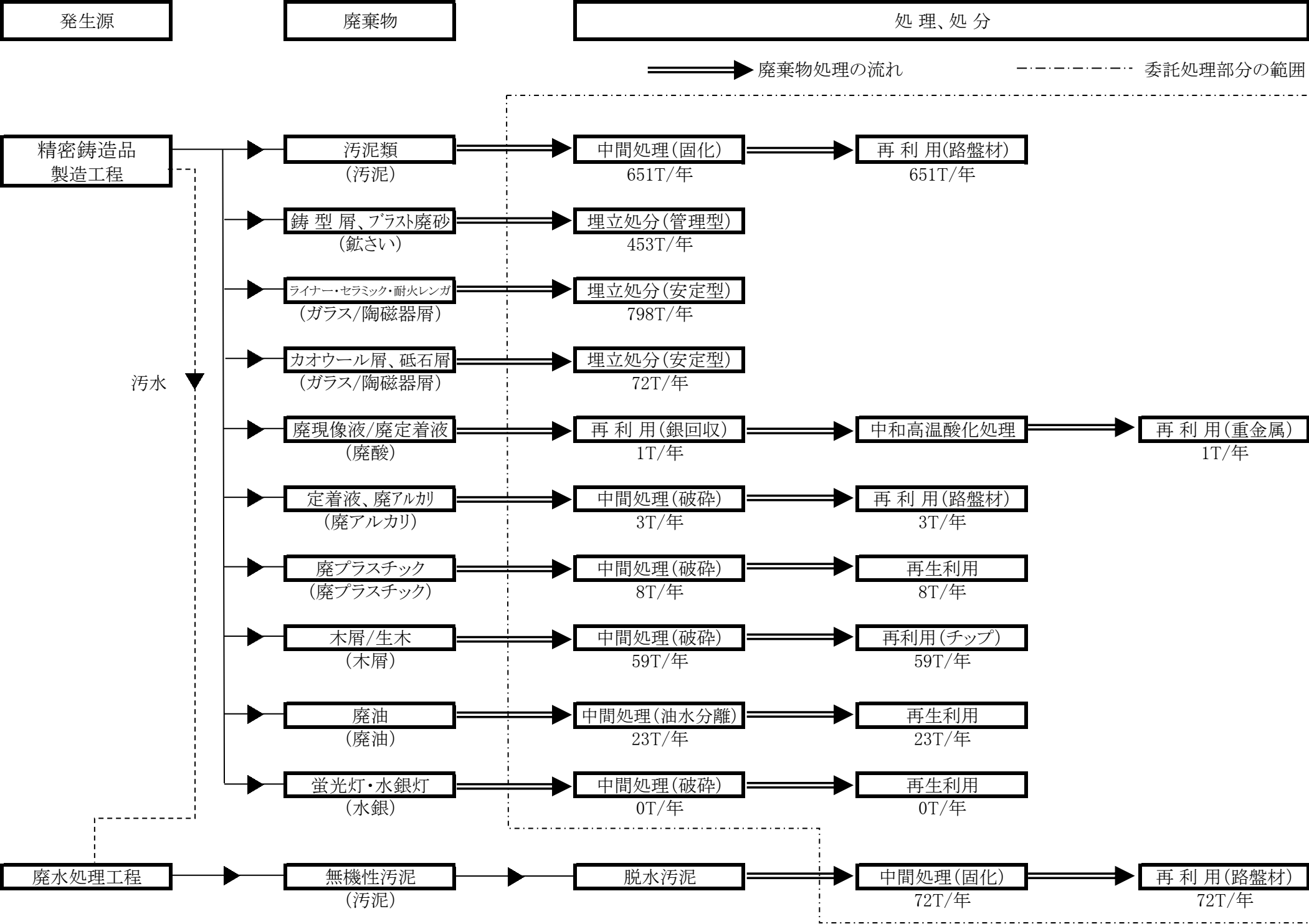
(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙4のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

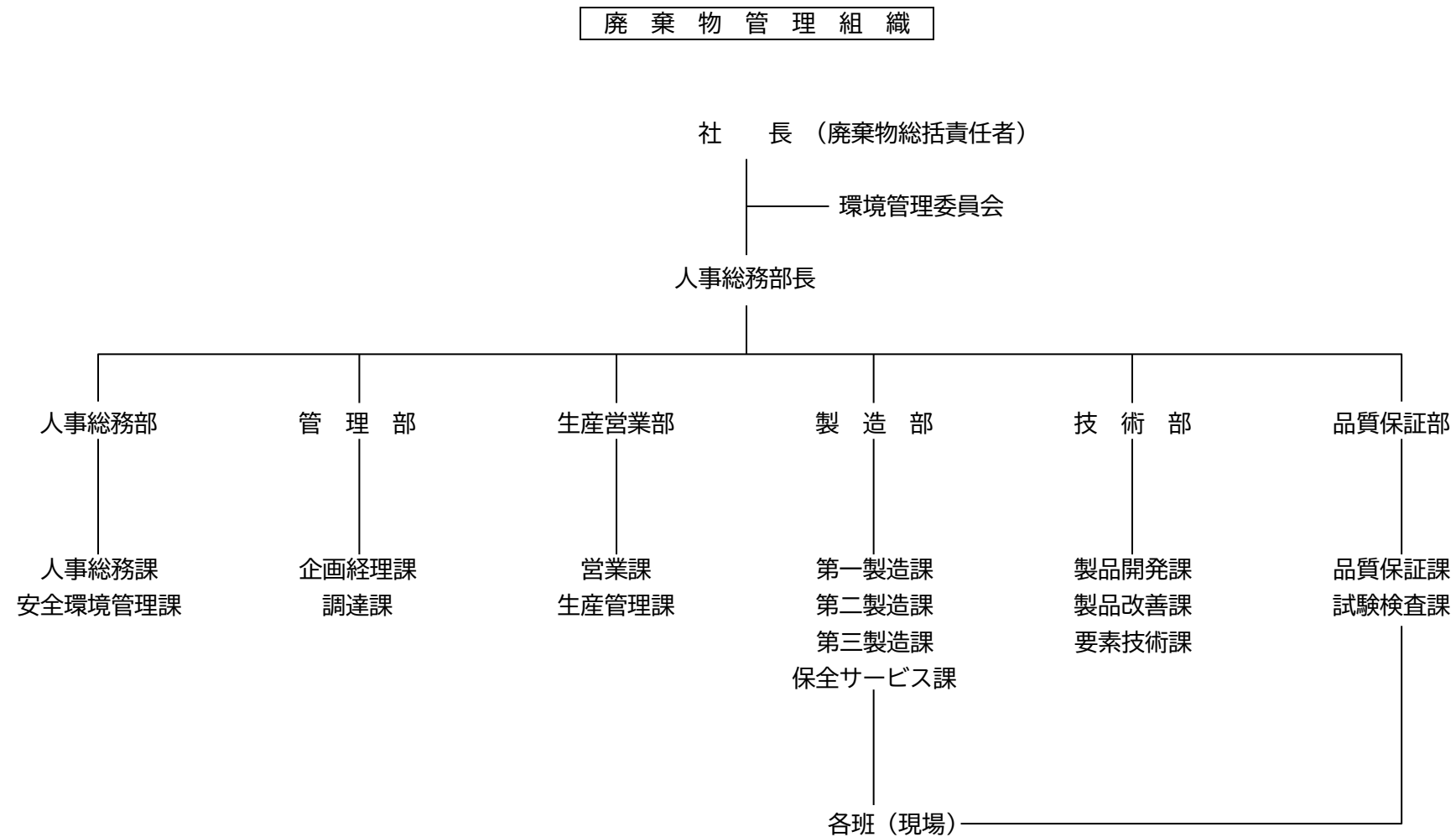
廃棄物フロー図(2024年度)



<様式第二号の八（別紙 2-1 役割表）>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

統括責任者		代表取締役社長
廃棄物担当		組織名：安全環境管理課 職名：主席部員 組織人数：7人
役割	環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理に関する発生の抑制、再生利用、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営上、必要な事項を検討する。 委員長… 社長 委員… 各部長、各課長、各係長、公害防止管理者 事務局… 安全環境管理課
	統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理方針の承認 ・廃棄物処理に関する事項、決定、承認
	廃棄物管理担当各課長	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理方針の作成 ・廃棄物管理状況の把握、及び改善の検討 ・廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ・処理業者、再生処理業者の調査、選定及び管理 ・委託契約の締結 ・産業廃棄物管理票の交付、管理 ・監督官庁への各種報告 ・社員に対する教育 ・その他、廃棄物に関する事項
※『廃棄物管理組織』図は、次頁ご参照		



<様式第二号の八 別紙3>

2024度実績値及び2025年度目標

廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理の区分	廃油		汚泥		鉋さい		ガラス陶磁器くず		廃酸		廃アルカリ		廃プラスチック		木屑		蛍光灯・水銀灯	
	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)	実績[t] (2024年度)	目標[t] (2025年度)
排出量	23	22	651	618	453	430	870	827	1	1	3	3	8	8	59	56	0	0
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は 海岸投入所分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	23	22	651	618	0	0	870	827	1	1	3	3	8	8	59	56	0	0
優良認定処理業者 への処理委託量	3	3	455	432	453	430	72	68	1	1	3	3	8	8	59	56	0	0
再生利用業者 への処理委託量	23	22	651	618	0	0	0	0	1	1	3	3	8	8	59	56	0	0
認定熱回収業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

＜様式第二号の八 別紙4-1＞

【産業廃棄物の排出の抑制に関する事項】

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃油	・有価売却先を確立させるため、排出方法を変更なしで有価売却を継続した。	—
汚泥	・廃水処理施設に最新設備（フィルタープレス）を導入し汚泥の排出量が減少した。	—
鋳さい	—	—
ガラス陶磁器くず	・埋め立て処分処理業者に変更。	—
廃酸、廃アルカリ	・X線設備で使用する定着液（廃酸）、現像液（廃アルカリ）は液を使用しない代替物（FCR）へ変更中。（現在9割程度）	—
廃プラスチック	—	—
木屑	—	—
金属くず	有価売却に移行。	—

【産業廃棄物の分別に関する事項】

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃油	—	—
汚泥	—	—
鋳さい	—	—
ガラス陶磁器くず	—	—
廃酸、廃アルカリ	—	—
廃プラスチック	—	—
木屑	—	—
金属くず	—	—

【自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項】

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃油	—	—
汚泥	—	—
鋳さい	—	—
ガラス陶磁器くず	—	—
廃酸、廃アルカリ	—	—
廃プラスチック	—	—
木屑	—	—
金属くず	—	—

【自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項】

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃油	—	—
汚泥	—	—
鉍さい	—	—
ガラス陶磁器くず	—	—
廃酸、廃アルカリ	—	—
廃プラスチック	—	—
木屑	—	—
金属くず	—	—

【自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項】

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃油	—	—
汚泥	—	—
鉍さい	—	—
ガラス陶磁器くず	—	—
廃酸、廃アルカリ	—	—
廃プラスチック	—	—
木屑	—	—
金属くず	—	—

【産業廃棄物の処理の委託に関する事項】

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃油	—	—
汚泥	・埋め立て処分から、リサイクル可能な処理業者に変更。	—
鉍さい	—	—
ガラス陶磁器くず	—	—
廃酸、廃アルカリ	—	—
廃プラスチック	—	—
木屑	—	—
金属くず	—	—